

天井工事

2021.02.04 (茨城) Y.K

1 月某日の寒い日、水道の凍結により配管が破裂、その対応のミスにより2階トイレの手洗い水がトイレ床に漏水してしまいました。

結果、すぐ下にあるキッチンの天井が大変な状況に！

ただただ呆然、壁も汚れが染みついてしまいました。

石膏ボードがこんなにも水に脆弱とは、もう全集中で全交換しかない。



まずはキッチンのコンロが使えるようにレンジフードの取り付けです。

プロペラ式からシロッコファンの最新式に交換ですがここで大問題、壁の強度が全然足りない。また呆然、色々考えた結果、壁掛けテレビ方式にたどり着き、板厚 3mm の建築用鉄ブラケットにセルフタップで固定。

この方式が成功し強度的には全く問題なく取り付け完了。



ただ、耐火ボードのない状態での火の取り扱いは危険なので直ちに5mm 厚のケイカル板を貼りました。ケイカル板は重く割れやすいので大工の七つ道具？ 天板押さえ棒？ を使用、これは優れもの。棒の下部はバネで可動式。



エアータッカーの威力はすごい。ボード1枚に20か所ぐらいを1分以内に打てます。

ボードの合わせ面は耐水テープで漏れ防止。

しかし壁の汚れが酷いです。マジクリーンでも落ちないので後々に塗装かキッチンパネルを貼る予定。

最近のレンジフードは格好いいですね。何よりも掃除が楽です。年末の換気扇の掃除から解放されそうで、よかった、よかった。



天井化粧ボードを貼り、なかなかいい感じになりました。

板厚 10mm の石膏ボード下地のケイカル板は耐水・耐火性能が高いので最近の耐火基準に適合した天井になりました。



エアータッカーです。
幅 10mm 長さ 25mm の
ホッチキスです。
10mm の板など簡単に打てます
慣れるとバンバンと 1 秒 1 回は
打てます。



フードレンジの内部の耐火性能にはこだわり、たとえ天ぷら鍋に火が入っても火災にならないように耐火石膏ボードで 2 重貼り、ダクトはアルミではなく鉄です。

YOU TUBE などではアルミダクトを使用している動画が多いですがあまりいいとは思えない。アルミダクトは安いけど火を扱うところに使用は許可できるのか疑問です。



今回の費用は

フードレンジ	4万円
ボード代	2万円
計	6万円

DIY でかなり安くできました。

**DIY は楽しく
最高で~す!
でも今回は疲れた**

